

具体的な実施事項



環境経営

連結環境マネジメントの強化推進

- 各国、各拠点での環境委員会活動の充実による環境パフォーマンス向上に向けた活動の強化
- 各国、各地域の環境法令遵守と環境リスクの未然防止活動強化

各国、各地域の都市大気環境改善

- 低公害車の導入拡大

仕入先と連携した環境活動の推進

- 仕入先との連携を一層強化し、グローバルで共に環境を良くする活動を推進

グローバル社員教育・啓発活動の強化

- グローバルでの環境教育を通じた環境保全意識の啓発推進

環境情報の積極的開示とコミュニケーションの充実

- 環境に関する情報開示のさらなる内容充実
- 環境コミュニケーション活動の充実



低炭素社会の構築

製品の軽量化・小型化設計の推進

- 軽量化・小型化設計の推進
- 新エネルギー動向に対応した新製品・技術の開発
- 主要製品のライフサイクルにおけるCO₂排出量の把握と見える化

CO₂排出量の低減

- 低CO₂生産技術の開発・導入と日常改善によるCO₂低減活動の推進

温室効果ガスの低減

- エネルギー起源以外の温室効果ガス管理
- マグネシウム casting で使用するSF₆ガス使用量の低減

物流活動における輸送効率の追求とCO₂排出量の低減

- 輸送効率の一層の改善によるCO₂低減活動の推進



自然共生社会の構築

製品含有化学物質の管理充実

- 各国、各地域の法規動向を踏まえた製品含有化学物質の管理充実と、より環境負荷の少ない物質への切替え推進

生産活動における環境負荷物質の低減

- PRTR対象物質の継続的管理と低減活動の推進

自然共生社会構築に資する社会貢献活動の推進

- 地域社会と連携した社会貢献活動、ボランティア活動の推進
- 環境活動への助成強化

環境保全・生物多様性保全の推進

- オールトヨタで共有する生物多様性ガイドラインおよび各地域のニーズに応じた環境保全・生物多様性保全の推進
- 各地域の事業所やフィールドを活用した地域に根差した教育の実施



循環型社会の構築

リサイクルしやすい製品設計と技術開発の推進

- リサイクル配慮設計の推進と、リサイクルしやすい材料の使用推進

生産活動における排出物の低減と資源の有効活用

- 排出物低減生産技術の開発・導入と日常改善活動による排出物低減活動の推進

物流活動における梱包包装資材の低減と資源の有効利用

- リターナブル化、包装材の軽量化を中心に改善を推進

生産活動における水利用の低減

- 各国、各地域の水環境事情を考慮し、継続的な水使用量低減活動を推進

当社の環境活動の指針として「第6次環境取組みプラン」を策定し、具体的な数値目標を掲げ、その実現に取り組んでいます。2016年度はすべての目標を達成することができました。

2016年度活動実績	2016年度目標値	2016年度実績	評価	参照頁
● グローバル環境活動 ● 国内グループ会社との連絡会 ● 土壌、地下水の汚染浄化対策	—	—	○	▶ P.34
● 低公害車の導入拡大	40 %以上	40.4 %	○	—
● 協力会社への環境情報展開 ● 協力会社との現地研鑽活動 ● グリーン調達ガイドラインの改訂	—	—	○	▶ P.37
● 環境関連法の遵法教育 ● 環境月間での啓発活動展開 ● 海外事業体の環境キーマン育成	—	—	○	▶ P.37
● 東海理化レポート、エコデータファイルの発行 ● 地域懇談会の開催	—	—	○	—
● 軽量化・小型化推進	—	—	○	▶ P.39
● 省エネ専門分科会による生産設備の省エネ改善 ● 省エネ改善事例の横展開活動 ● からくり事例の横展開活動 ● 照明LED化の推進	50.7 [95.6] t-CO ₂ /億円	47.9 [90.2] t-CO ₂ /億円	○	▶ P.40
● 国内マグネシウム鑄造工程でのSF ₆ 代替化	—	—	○	▶ P.44
● ルート見直しによる輸送効率化 ● 収容方法見直しによる輸送効率化	1.30 t-CO ₂ /億円	1.26 t-CO ₂ /億円	○	▶ P.44
● はんだの鉛フリー化推進 ● 新規規制物質を含まない製品への切替え	—	—	○	▶ P.45
● PRTR対象物質の使用量低減 ● VOCの使用量低減	—	—	○	▶ P.46
● 地域社会と連携した社会貢献・ボランティア活動	—	—	○	▶ P.46
● 生物多様性の取組み指針制定 ● 植樹活動の推進 ● 地域河川の生態系調査	—	—	○	▶ P.47
● 設計見直しによる解体性の向上 ● リサイクル材の活用推進	—	—	○	▶ P.48
● 廃材の再利用化 ● 生産の歩留り改善	2.36 t/億円	1.66 t/億円	○	▶ P.48
● 収容方法見直しによる包装資材の低減	0.504 t/億円	0.463 t/億円	○	▶ P.49
● 水のリサイクル利用(半導体、めっき工程)	—	—	○	▶ P.49

※目標値・実績は、東海理化の値を表記、[]は東海理化グループの値を表記しています。